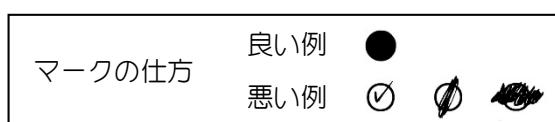


# 第 61 回 インテリア設計士資格検定

## < 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題＝8 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート＝3 枚
3. 問題数：17 問 159 アイテム
4. 注意事項
  - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
  - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。  
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。  
※今回は 1/8 から 8/8 までです。
  - (3) 「開始」の合図で始めてください。
  - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
  - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
  - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
  - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
  - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
  - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
  - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。  
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
  - (2) マークは、H B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しえずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人

日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 現在コロナ下において、これまでのさまざまな社会変革がさらに可視化されつつあるといわれる。そこで、インテリアデザインを取り巻く今日的課題に関する次のテーマの記述の **A** ~ **L** に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 高齢化社会とインテリア: 高齢とは進行性を伴い、**A** を持つのが特性である。すなわち高齢者住宅とは皆同じものではなく、それぞれの **B** に対して一律ではない安全な環境対応が求められる。さらにコロナ下では **C** を避ける、つまり他人との交流が高齢者の心身の安全・健康につながることもあらためて再確認されている。今後のインテリア設計の課題の1つになろう。

語群: 1) 支障や障がい 2) 個別性 3) 不要不急の外出 4) 孤独

- 2) ダイバーシティ(多様性)に対応したデザイン: さまざまな人が利用する **D** では、それぞれの障がい・年齢・性差に区別なく公平で誰でも簡単に使え、危険度が低くアクセスしやすいことなど、**E** のインテリアが必要とされる。加えてコロナ下では、清潔の観点から **F** の操作で利用できる機器にも注目が集まっている。

語群: 1) 非接触 2) 公共空間 3) バリアフリーデザイン 4) ユニバーサルデザイン

- 3) 高度情報社会とインテリア: IT社会の進展の中で人々の生活は大きく変わってきた。コロナ下では特に **G** など働き方の急激な変革は著しい。これに伴い住空間にも新たな要素が求められるようになった。具体的には **H** の確保や設備機器の充実などが求められる。さらに、自分の裁量で場所や時間を選び、一カ所にとどまらないで仕事をする **I** と呼ばれる働き方も出現し、商業施設ではこれに対応するインテリアが登場し始めた。

語群: 1) オンライン 2) ワークスペース 3) ノマド 4) テレワークやリモートワーク

- 4) 健康とインテリア: 近年シックハウスが大きな社会問題であったが、これらは住空間の不備から生じたものではなく、むしろ密閉性につながる **J** など、住宅性能が向上した結果から欠陥を招いたところがある。対策として、全ての住宅に **K** の導入が改正建築基準法で義務づけられた。コロナ下では感染対策として特に **L** が重要視されていることもあり、空間計画や設備計画などでさらに積極的に取り組みたい。

語群: 1) 空気清浄機 2) 24時間換気システム 3) 高機密・高断熱 4) 換気

02. 日本の明治以降の建築とインテリアに関する記述の **A** ~ **L** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 明治時代以降、急速に西洋のインテリアと家具デザインが移入されたが、それは主として上流階級の邸宅と公共建築物で、ヨーロッパの復古調のデザインが主であった。現存する代表的な住宅としては、お雇い外国人建築家 **A** の設計による三菱財閥3代目の邸宅 **B** があり、公共建築物は多数現存する。中でも日本人の大工・棟梁によって設計・施工されたものは **C** と称され、各地の学校建築などに姿を残している。

- 2) 明治になって新しく生まれたサラリーマン階層は、下級武士の住宅を受け継ぐ一方、次第に和洋折衷型の住宅を形成していった。洋間の応接室を備えた **D** は大正時代から登場し、モダンで合理的と広く一般にアピールした。これには英国の **E** に触発された財界・鉄道界の重鎮による各地の宅地開発や **F** も功を奏した。

- 3) 上記と時期の重なる第1次世界大戦後は好景気と生活様式の変化を背景に、デザイン活動が活発になり、新しいデザインが模索される。ドイツのモダニズム建築家 **G** などの来訪・指導も日本人デザイナーに大きく影響を与えた。一方、明治末期に宣教師として来日した建築家 **H** も、大正期から昭和初期を中心に、伝統的デザインとモダニズムを融合した **I** の造形の百貨店やホテル、また教会・ミッション系大学・住宅建築などに大活躍する。

- 4) 第2次世界大戦後も昭和30年代に入ると、生活の安定と公団住宅の **J** の登場によって、一般家庭に **K** の生活が普及する。また東京オリンピック(1964)を前にしたホテルブームで、インテリアは質・量ともに向上する。特に **L** の開発が飛躍的に進んだことは特筆される。

語群: 1) ダイニングキッチン 2) 住宅博覧会 3) 旧岩崎邸 4) ユニットバス 5) 擬洋風建築  
6) ジョサイア・コンドル 7) プルーノ・タウト 8) ウイリアム・メレル・ヴォーリス  
9) 田園都市構想 10) 椅子座 11) 文化住宅 12) アール・デコ

03. 中世から近世までを俯瞰すると(疾病のパンデミックが及ぼした影響も含め、)社会的背景や社会生活がデザイン変遷の大きな要素となっていることがわかる。以下の各時代を代表する様式名について、A群から時代を概観する説明文を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) ロマネスク様式 11～12世紀
- B) ゴシック様式 12～15世紀
- C) ルネサンス様式 15～16世紀
- D) バロック様式 17～18世紀
- E) ロココ様式 18世紀

A 群	①	パチカンのサンピエトロ寺院の装飾から始まり各国の宮廷に広まったように、宗教改革に対抗しカトリック教会の権力をあらためて誇示し、市民社会ではなく絶対王政下の国家の偉容を再誇示するものだった。複雑・華麗で劇的・躍動的な彫刻飾りなど、非常に手の込んだ過剰なまでの装飾が特徴である。
	②	ステンドグラスや尖塔のある壮麗な大聖堂がイメージされるように、様式の特徴はバットレスで支えた高い壁による垂直性を強調した教会建築にあった。教会内では高い天井が天国を意識させ、大きな窓のステンドグラスも信仰・教会への帰依を強化した。家具装飾にも垂直性や尖塔飾りがみられる。
	③	権威的な空間での儀礼的な儀式に閉塞感を深め、貴族たちは自由で気ままな社交生活を楽しむようになる。貴婦人中心のサロン生活を反映し、インテリアは女性的なデザインに変化した。曲線が多用され、家具の脚もカプリオール(猫足)となり、膨らんだスカートに適合する扇型の座面を持つ椅子等がある。
	④	様式名はイタリア語の「再生」に由来する。14世紀のあいつぐ黒死病のパンデミックに宗教界は無力だったことなどから、教会が支配した社会の変革機運が高まる。理想は市民社会の成熟した古代ギリシャ・ローマにあり、その古典文化の復興をめざした。均整のとれたプロポーションは建築・家具にも共通する。
	⑤	「ローマ風の」を意味する様式名。建築の中心は教会や修道院で、古代ローマの技術が応用され、円形アーチは家具装飾のモチーフとなった。ゴシック以前の石造建築は必然的に厚い壁で高さにも制約があり、結果的に安定感のある重厚な空間となり、チェストや椅子など家具もこれを反映した。

04. 次のインテリアの表現技法に関する記述の[A]～[L]に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) インテリア空間の設計は、空間に対する要求条件と制約条件を把握し、これを整理する所から始まる。設計者は具体的な形にまとめるにあたり、着想を言葉で表す。これを[A]と言い、発想の原点であり設計作業全体を貫くものである。まとめられた設計者の考えは図面や模型のほか、透視図といわれる[B]や、投影図といわれる[C]などに表現され顧客や施工者に伝えられる。

語群：1)設計要旨 2)イメージ 3)パース 4)アイソノメトリック図 5)コンセプト

- 2) 設計図書とは、間取りや建具の位置が表示されエレメントや設備機器等の配置や大きさが記入された設計図と材料や機種などを指定する[D]からなる。設計図書は専門知識がないと理解されにくいこともあり、立体的に表現した模型や作画などツールが必要になる。作画には[E]など、[F]な表現をすることが欠かせない。

語群：1)意匠的 2)材質感や陰影の表現 3)寸法表示 4)仕様書 5)構造的

- 3) インテリア図面には、平面図(一般的には1.5mから1.5mぐらいの高さで水平に切断し真上から見た図面)に加え、部屋の中央に立って見た室内の壁面の構成を表した[G]、これにはタイルやボードの類の割付のほか、[H]も表示される。そのほか対象空間を平面図と整合させて作図する[I]がある。これは意匠や仕上げ材、その割付と貼り方、シーリングライトやダウンライトなどの位置が表示される

語群：1)造り付け家具 2)展開図 3)床の仕上げ材 4)天井伏図 5)平面詳細図

- 4) 上記に加え、建物の詳細な断面図で構造や高さ寸法を知る上で重要な[J]、電気やガス、給排水などの機器や配置、配線・配管を記号で表示した[K]などがある。[K]には図面に記号を解説した凡例を記載するのが通例である。家具図の場合、造り付け家具は建築と一体に考えることも多いので、床・壁・天井との[L]を表示する必要がある。

語群：1)取り合い 2)素材の差異 3)矩計図 4)設備図 5)部分詳細図

05. 次のインテリア計画に関する記述に対し最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 人がある動作をする場合、身体全体が動く空間領域が必要で、この空間領域が十分でなければ、人は狭いと感じたり、動作を阻害されたりする。
- B) 手足が動いて作業が出来る空間領域。
- C) 作業効率を上げ疲労を軽減するため、最小空間にゆとりの空間を加えたスペース。
- D) 人間には身体の周辺に他人が容易に入り込めない、きわめて私的な領域があり、これを犯されると強いストレスを感じる。
- E) 上司と部下、教師と生徒などの間は、通常 1.2m 程度の距離を設け、無意識に近寄らない。この距離は現在のコロナ禍で密を避けて保つ距離でもある。
- F) 友人などの親しい間柄では相手の表情がよくわかる距離に近づいても気にならない。
- G) 人は、かかわりを持ちたくないときには体の向きが反対側になるような位置関係をとる。
- H) 人は、コミュニケーションをとろうとするときは向かい合うような位置をとる。
- I) 「ドアを開ける場合、ノブは右に回す」など人が多くの場合、無意識のうちにとる行動・動作の癖・傾向。
- J) オフィスにおいて、社員が個々の自席を持たず自由に働く席を選択できるスタイル。

語群： 1)フリーアドレス	2)ソシオフーガル	3)ポピュレーションステレオタイプ
4)ソシオペタル	5)パーソナルスペース	6)動作空間
7)作業域	8)動作域	9)密接距離
10)社会距離	11)必要空間	12)個体距離

06. 次の照明の記述に対して、最も正しい名称を下記の語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 光源から放射される全ての光束の量を表す単位。特に、LED光源の明るさを比較するためよく使われる。
- B) 光の色を表す指標(色温度)の単位。数値が低くなれば赤みを帯びた柔らかい色に、数値が高くなれば青白く冷たい色となる。
- C) 光源から出る光の強さ「光度」を表す単位。照らす範囲の一番明るい箇所の数値であり、この数値が高いほどまぶしい。
- D) 光源の演色性を数値で表す平均演色評価数の単位。色の見え方が自然光(太陽光)で見た場合に近いほど、その光源は演色性が良い。
- E) 光を受ける面の明るさの単位。明るさは光源からの距離の2乗に反比例する。
- F) 同一視野内に高輝度のものがあることによって対象物が見えにくくなる現象。

語群： 1)グレア	2)ルクス (lx)	3)ケルビン (K)	4)ワット(W)
5)ルーメン (lm)	6)ローコスト照明	7)アールエー (Ra)	8)フラッシュ
9)サーカディアン	10)カンデラ (cd)		

07. コロナ下において室内環境に気を付ける必要がある。次の室内環境に関する記述の **A** ~ **J** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 室内空気汚染の指標は、一般的に、空気中の **A** の濃度によって示されるが、建築基準法では、室内の **A** の濃度は、**B** 以下と定められている。

語群 A： 1)二酸化炭素(炭酸ガス)	2)アルゴンガス	3)一酸化炭素
語群 B： 1)0.01%(100ppm)	2)0.1%(1000ppm)	3)0.8% (8000ppm)

- 2) 通風は、室内の湿気を排出し **C** を防ぐ働きがある。 **D** 設けると通風の効率が上がる。(ただし、選択肢語群 D の 1)から 3)の合計窓面積は同一とする。)

語群 C： 1)酸欠	2)結露	3)火災
語群 D： 1)大きい窓一つを	2)二つの窓を部屋の対角に	3)二つの窓を上下に

(次のページにつづく)

3) 室内の換気量は、一般的に、換気回数で表され、**E**当たりの換気量をその部屋の容積で割った値で示される。建築基準法によると、住宅の居室には**E**当たり換気回数**F**回以上の機械換気が義務付けられている。

語群 E : 1) 1 分間	2) 1 時間	3) 1 日
語群 F : 1) 0. 2	2) 0. 5	3) 1. 0

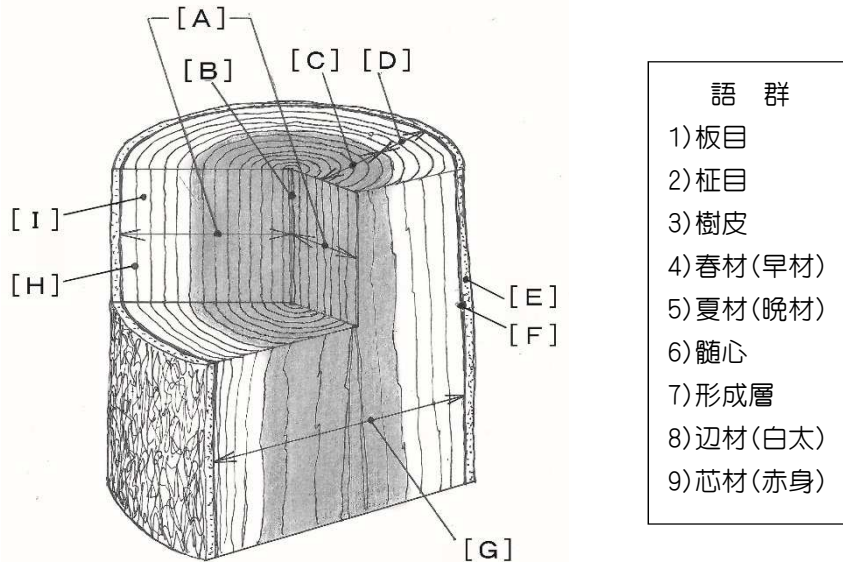
4) 自然換気には、室内外の**G**及び**H**によるものがある。**G**による換気量は、開口面積と外部の風速に比例し、**H**による換気量は、窓面積が同じであれば縦長の窓は横長の窓より換気量は大きい。

語群 G : 1) 温度差	2) 重力差	3) 圧力差
語群 H : 1) 温度差	2) 湿度差	3) 圧力差

5) 住宅の換気は、一般的に、排気を機械で行い、給気は自然給気で行う。この方式を**I**換気という。この換気方式は、**J**には不適である。

語群 I : 1) 第 1 種	2) 第 2 種	3) 第 3 種
語群 J : 1) 便所	2) 手術室	3) オフィス

08. 次の図は樹木の構造を示すものである。[A]～[I]に適合するものを語群から選び解答欄の番号にマークしなさい。

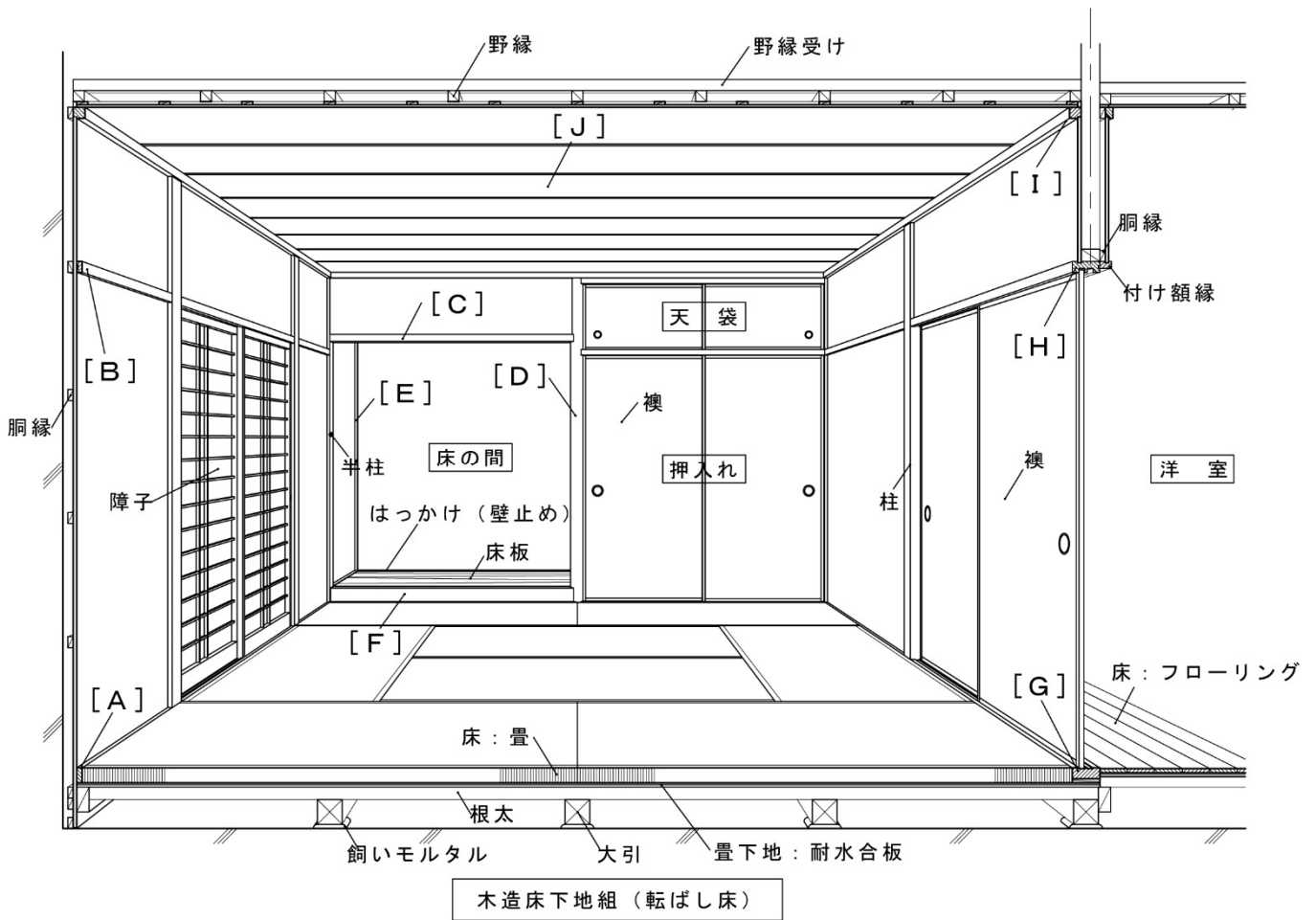


09. プラスチック(樹脂)の環境汚染が問題となっているが、私たちの身近に存在するプラスチックがどのようなもので何に利用されているかは案外意識されていない。そこで、次の記述に最も適切な樹脂名を語群の中から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 極めて高い透明性と光沢を持ち、耐候性もよくガラスに準ずるものとして扇風機、冷蔵庫、広告板、間仕切、トッライトの採光部、大型水槽、そして現在のコロナ感染下では飛沫感染防止パネルとして利用され、使用量は急増している。
- B) 最も生産量は多く、耐衝撃性、耐薬品性は良いが、耐熱性、耐候性に劣る。ポリ袋、ビール瓶運搬容器などに利用。ブロー成形で椅子の座や背にも用いられる。燃やすとロウの臭いがする。
- C) 難燃性であるが、燃やすと塩素を放出し、猛毒ダイオキシンのもとになる。硬質パイプ、ビニールレザー、床用タイルなどに使用される。
- D) 透明で、光透過性は大きく耐衝撃性、耐熱性にすぐれ、比重はガラスの約 1/2 と軽量。紫外線を受けると変色するため着色した板や表面を他の樹脂でカバーした製品で使われることが多い。安全ガラスの代用、照明器具などに使用される。
- E) 表面硬度が高く、耐熱性、耐薬品性、耐水性にすぐれる。紙に含浸させて積層加工した板状の化粧版としてよく利用される。塗料、接着剤にも多用される。

語群 : 1) アクリル樹脂 2) ポリカーボネート樹脂 3) 塩化ビニル樹脂 4) ポリエチレン樹脂 5) メラミン樹脂
---

10. 次の和風造作の[A]～[J]に該当する部位名称を下記語群の中から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：1) 落とし掛	2) 敷居	3) 床柱(丸太)	4) 付鴨居	5) 床框	6) 鴨居
7) 廻縁	8) 畳寄せ	9) 目透かし天井	10) 竿縁天井	11) 隅柱	12) 長押

11. 木造住宅の壁に関する次の記述の[A]～[J]に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

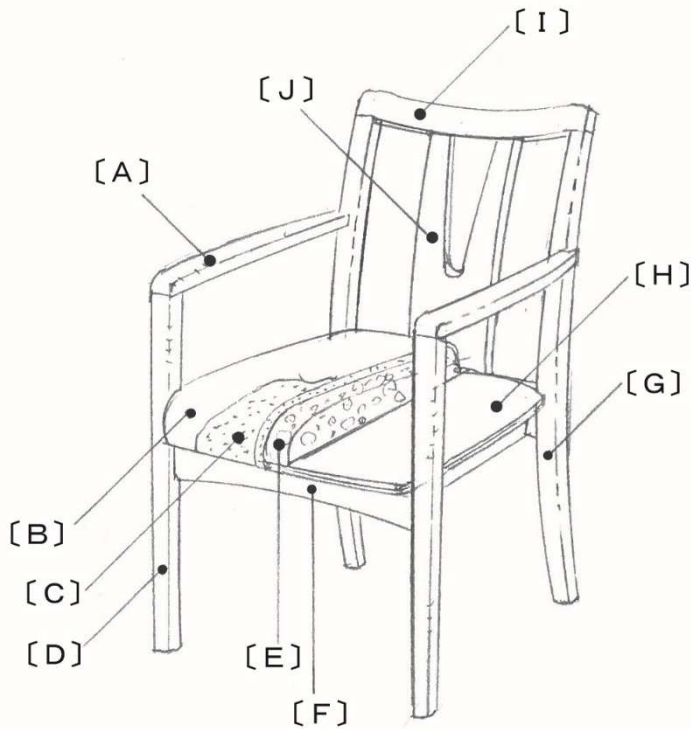
1) わが国の伝統的な木造住宅の壁は[A]造りで、これは柱部分が壁面から少し出ている、外から柱が見えるものである。それに対して洋風の壁は[B]といい、通常、柱が壁の中に含まれて外からは見えない。また、伝統的な工法で造る壁のことを[C]工法と呼び、これは左官職が関与するいわゆる「塗り壁」のことである。この代表的なものに、竹を格子状に組んでそこに泥土を何層にも塗り固めて仕上げる[D]がある。[C]工法は仕上がるまでに工期がかかり、伝統的な技能も必要とする。したがって近年、こうした壁工法はほとんど姿を消して、ボードと壁紙を用いた大工の手だけで作られる[E]工法が主流となった。

語群：1) 乾式	2) 湿式	3) 真壁	4) 大壁	5) 接着剤	6) 小舞下地壁
----------	-------	-------	-------	--------	----------

2) 和風と洋風の壁のもう一つの大きな違いは、洋風の壁の中には[F]と呼ばれる対角線状に斜めの部材が、柱と柱の間に設けられている。この[F]には[G]と引っぱり力に働くものがあるが、柱と桁など(土台や胴差)の接合部はそれぞれの力が有効に働くよう固定する必要がある。いずれにせよ地震や風などの[H]の外力に対して、建物の構造を強固にし、[I]を増している。これに対して伝統的な和風の壁にはそうした斜めの部材は無く、このため、結果として和風木造住宅には[J]のような大きな開口部が可能となるのである。今日、日本の木造住宅の壁は和風と洋風の双方の利点を取り入れた構造となっている。

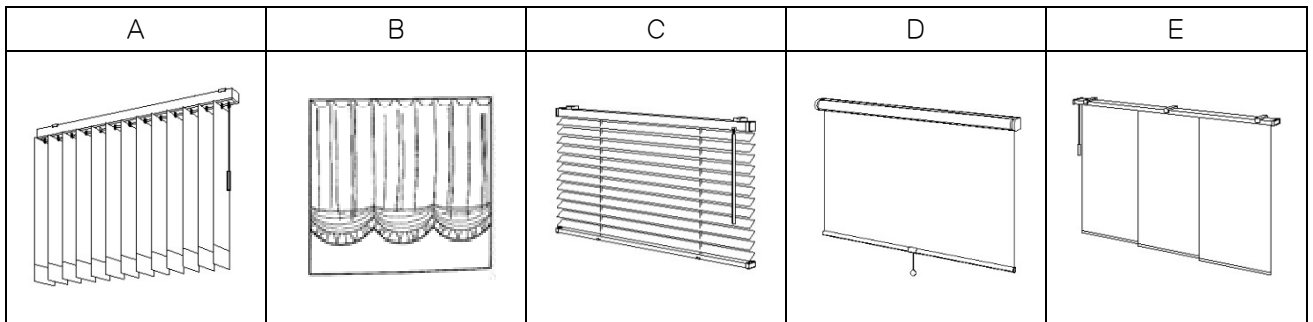
語群：1) まぐさ	2) 筋かい	3) 水平	4) 耐震性	5) 掃き出し窓	6) 圧縮
-----------	--------	-------	--------	----------	-------

12. 図の肘掛椅子について[A]～[J]の部位に最も適切な名称を語群の中から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



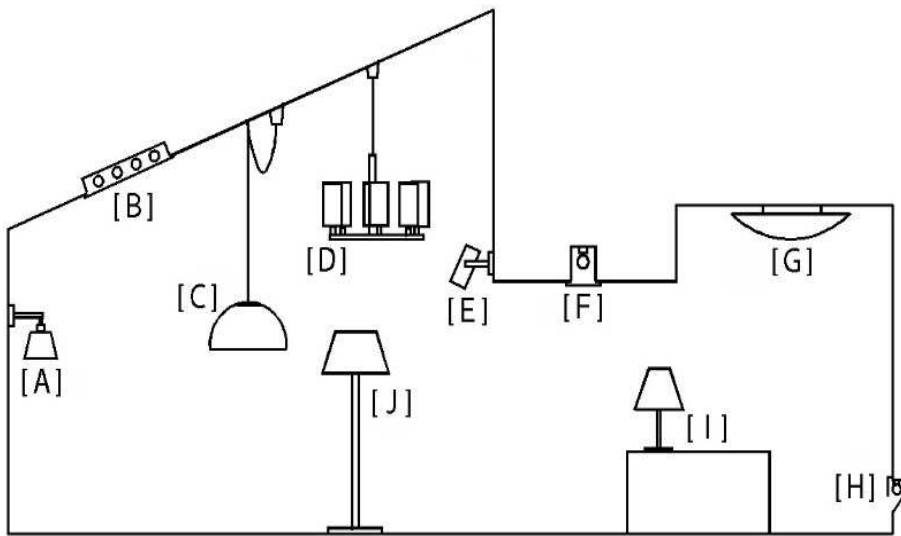
- 語群：1) ウレタンフォーム  
 2) 座板  
 3) 幕板  
 4) 後脚  
 5) 肘掛  
 6) 背板  
 7) 前脚  
 8) 上張り地  
 9) 笠木  
 10) チップウレタン

13. 次のイメージ図で示したウインドウトリートメントの名称を語群Aから、説明文を語群Bから選び、解答欄の番号にマークしなさい。（本試験ではノーカウント）



語群A：名 称		語群B：説 明	
1	プリーツスクリーン	1	プレーン、シャープ、バルーン、オーストリアンなどのスタイルがあり、一般的にはあまり開閉せず、ほど良い位置でほぼ固定して使われる
2	ローマンシェード	2	羽(スラット)の角度を変え外光や視線を調整できる。スラット幅は 15mm～50mm 程度。操作方法はコード式や操作棒方式がある
3	ベネシャンブラインド	3	巻き取りチューブにスクリーンを巻き取って昇降させるタイプ、シンプルな形が特徴。スクリーンは布製や経木スダレなどがある
4	ロールスクリーン	4	プリーツ状の不織布などを上下させて外光や視線を調整、畳み代が小さいのが特徴。素材は薄く光を通すものが多い
5	パネルスクリーン	5	羽(ルーバー)の角度を変えることにより外光や視線を調整、上部に取り付けたレールにルーバーをスライドさせて左右に開閉するタイプ
6	バーチカルブラインド	6	布製スクリーンをレールに吊り、スライドさせて左右に開閉する

14. 次を示す[A]～[J]の照明器具の一般名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語	群
1)ダウライト	
2)テーブルスタンド	
3)天井埋め込み照明	
4)ブラケット	
5)ペンダントライト	
6)フットライト	
7)スポットライト	
8)シャンデリア	
9)直付けシーリングライト	
10)フロアスタンド	

15. 次の住宅設備に関連する記述のうち、最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) LDKのオープンスペースで、キッチン機能を一つにまとめ、壁から離して配置し、その周りに多人数の人が集まり調理と食事を楽しむことができるキッチンレイアウトは次のうちどれか。

語群：1)ペニンシュラ型 2)U型 3)アイランド型

B) システムキッチンのレンジフードで、フレキシブルダクトを通して排気する換気扇は次のうちどれか。

語群：1)プロペラファン 2)シロッコファン 3)ターボファン

C) キッチンや洗面用の水洗金具として普及しているシングルレバー混合栓で、JIS規格で統一されている機能は次のうちどれか。

語群：1)下げると吐水、上げると止水 2)上げると吐水、下げると止水 3)左へ回すと温水、右へ回すと水

D) 大便器は排水方式によってさまざまな種類に分かれるが、コンパクトでデザイン性も良く、最も節水性に優れ、掃除もしやすいが水圧に注意する必要がある便器は次のうちどれか。

語群：1)サイホンボルテックス式 2)サイホン式 3)タンクレス式

E) 現在、日本の生活スタイルで最もよく使われている浴槽のタイプは次のうちどれか。

語群：1)和風 2)洋風 3)和洋折衷

F) 工場で完成品として組み立てたものを現場で設置するだけでよいユニットバスのタイプは。

語群：1)フルユニットタイプ 2)ノックダウンタイプ 3)キュービックタイプ

G) 木造住宅のユニットバスの大きさで、芯芯 1820mm で囲まれた柱間に納まるサイズは。

語群：1)1坪タイプ 2)1.25坪タイプ 3)1.5坪タイプ

H) 熱源からの輻射(放射)熱で、温まった空気の自然対流により室内の上下温度差を少なくする暖房方式は次のうちどれか。

語群：1)床暖房 2)エアコン 3)ファンヒーター

I) 住宅用の換気扇で、排気能力に優れるが内外差圧が発生しやすいものは次のうちどれか。

語群：1)ダクト用換気扇 2)プロペラ型換気扇 3)熱交換型換気扇

J) 都市ガス用のガス漏れ警報器は、天井面から下へ、何センチ以内に設けるのが望ましいか。

語群：1)30cm 2)50cm 3)70cm



16. 次のインテリアに関連する法規の記述の **A** ~ **L** に、最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 居室には換気のための窓・開口部があるが、その面積は床面積の **A** 以上としなければならない。なおその有効面積とは、引違いの場合、窓面積の **B** となる。

語群：1) 1/20    2) 1/10    3) 1/5    4) 1/2    5) 1/1

2) 建築基準法では、採光のための窓やその他の開口部面積を、床面積に対して住宅の居室では **C** 以上、その他の建築物は **D** から 1/10 までの間の定められた割合以上にしなければならない。天窗はその面積の **E** 倍の有効面積となる。

語群：1) 1/7    2) 1/5    3) 1/3    4) 3    5) 5

3) バルコニーや室内の吹き抜け部分の手摺の高さについて、建築基準法で **F** 以上と規定されている。条文はこれだけであるが、幼児の落下防止などの安全を確保するには、縦手摺子の間隔は **G** 以下が望ましい。

語群：1) 11 c m    2) 15 c m    3) 100 c m    4) 110 c m    5) 150 c m






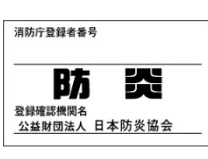
4) スロープの勾配は強すぎれば滑りやすく、法規上は **H** 以下とされている。バリアフリー法によれば、屋内では車椅子使用の場合 **I** 以下が望ましいとされている。

語群：1) 1/18    2) 1/15    3) 1/12    4) 1/10    5) 1/8

5) 階段に関する規定では、住宅(共同住宅の共用階段を除く)の階段有効幅は 75 c m 以上、蹴上寸法は **J** 以下踏面寸法は **K** 以上。また、回り階段の踏面寸法は狭いほうから **L** の位置で測るものとする。

語群：1) 10 c m    2) 15 c m    3) 23 c m    4) 30 c m    5) 50 c m

17. 次のインテリア用品に関連する品質の性能を保証するマーク・呼称に対応する対象品目を下記の語群から選びなさい。

					
BLマーク	エコマーク	ISMマーク	CPマーク	EIマーク	防災ラベル
A	B	C	D	E	F

語群：1) 生活環境の安全に配慮したインテリア材料に関するガイドラインを基準に認定された壁紙  
 2) 不特定多数の人が出入りする施設、高層建築物、地下街、劇場、病院、高齢者福祉施設等の建築物で使用されるカーテン、じゅうたんなど  
 3) 優良住宅部品(キッチンシステム、浴室ユニット、手すり、玄関ドア、サッシなど)  
 4) 生産から廃棄にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品  
 5) 防犯性の高い建物部品(鍵・玄関ドア・サッシ・防犯ガラス・面格子など)  
 6) 住宅と建築物の主要部位に使用される無機繊維系断熱建材、発泡プラスチック系断熱建材

# 第61回インテリア設計士資格検定

## ＜ 2級学科試験解答 ＞

01	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	2	1	4	2	4	1	4	2	3	3	2	4
02	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	6	3	5	11	9	2	7	8	12	1	10	4
03	A	B	C	D	E							
	5	2	4	1	3							
04	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	5	3	4	4	2	1	2	1	4	3	4	1
05	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	8	7	11	5	10	12	2	4	3	1		
06	A	B	C	D	E	F						
	5	3	10	7	2	1						
07	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	1	2	2	2	2	2	3	1	3	2		
08	A	B	C	D	E	F	G	H	I			
	2	6	9	8	3	7	1	5	4			
09	A	B	C	D	E							
	1	4	3	2	5							
10	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	8	4	1	3	11	5	2	6	7	9		
11	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	3	4	2	6	1	2	6	3	4	5		
12	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	5	8	1	7	10	3	4	2	9	6		
13	語群A					語群B						
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E		
	6	2	3	4	5	5	1	2	3	6		
14	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	4	3	5	8	7	1	9	6	2	10		
15	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
	3	2	2	3	3	3	1	1	2	1		
16	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	1	4	1	2	4	4	1	5	3	3	2	4
17	A	B	C	D	E	F						
	3	4	1	5	6	2						

第61回インテリア設計士資格検定試験 2級学科解答用紙

ページ 1 2 3  
● ○ ○

受験 支部 [ 〇〇〇〇〇〇 ] インテリア設計士協会

フリガナ \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

受験番号

1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**注意事項**

①解答欄以上マークした場合は、無効になります。  
 ②マークはH以上(黒)の濃さの鉛筆で円内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。  
 ③訂正は消しゴムを使用し、確実に消してください。消しカスや汚れがあると、読み取り機の誤作動で、採点ミスになることがありますので、十分注意してください。  
 ④所定欄外にマークしたり、記入しないでください。  
 ⑤シートを汚したり、ホッチキス部以外は折り曲げたりしないでください。

01	1	2	3	4
A	○	●	○	○
B	○	○	○	○
C	○	○	○	○
D	○	○	○	○
E	○	○	○	○
F	○	○	○	○
G	○	○	○	○
H	○	○	○	○
I	○	○	○	○
J	○	○	○	○
K	○	○	○	○
L	○	○	○	○

02	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

03	1	2	3	4	5
A	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○

04	1	2	3	4	5
A	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○
K	○	○	○	○	○
L	○	○	○	○	○

05

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

実際の解答はマークシートです。